

L型玄関框 (スマートレイヤー用除く)

施工のポイント

(1) 施工場所

「L型玄関框」は内装専用(上履き用)の玄関框です。他の用途には使用できません。

ご注意

この商品は、屋外には使用できません。また、屋内でも洗面室やトイレ等、水回りにはご使用になれません。カビの発生や腐れ、変色などの原因となります。

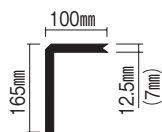
(2) 梱包内容・あらかじめ準備するもの

【梱包内容】

● L型玄関框

寸法165×100×1,960mm
165×100×2,950mm 各1本入

● 施工説明書



【あらかじめ準備するもの】

- メジャー、内法寸法定規、角度定規、のこ、
スクリューネイル(L:30mm以上):L型框固定用
かんな、サンドペーパー(#100~#200)

(3) 下地の条件

- L型玄関框は木質下地以外には施工できません。

ご注意

- ・この商品は、内装仕上げ材です。下地に十分な強度があることをご確認ください。
(リフォームの場合は、既存の床、框が十分な強度を保持していることを必ずご確認ください)
施工前に必ず構造の確認を行い、必要に応じ、下地補強を行ってください。
- ・下地が濡れていないことをご確認ください。またモルタル、コンクリートなど湿気のたまりやすい下地への直接の取り付けは避けてください。

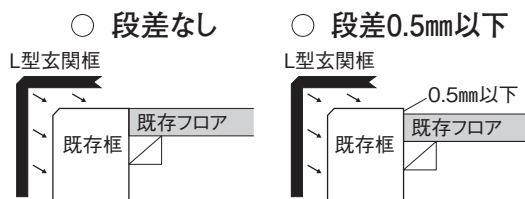
(4) 施工の手順

〈新築の場合〉

- ・下地に段差がないことをご確認ください。下地に段差がある場合は、かんな・サンドペーパー等で段差をなくしてください。
- ・フロアを仮並べし、L型玄関框とフロアの納まりを確認してください。

〈リフォームの場合〉

- ・既存框と既存フロアの段差は、0mm~0.5mm(框の方が高い状態)としてください。
- ・既存框の表面のワックスや、汚れはサンドペーパー等できれいにしてください。

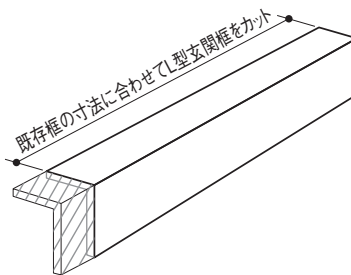


× フロアの方が高い



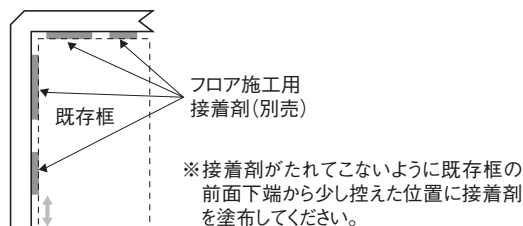
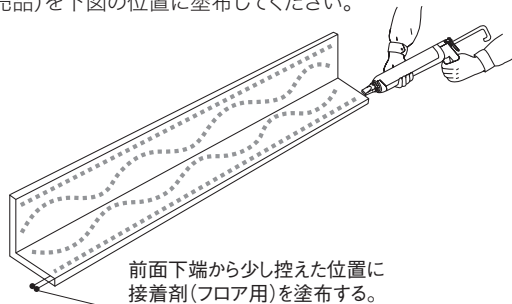
L型玄関框のカット

- ・既存框の寸法に合わせて、L型玄関框をカットしてください。

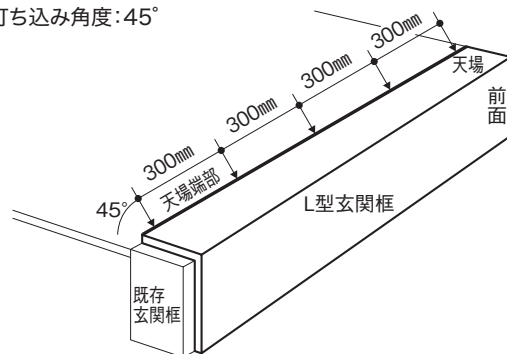


接着剤の塗布

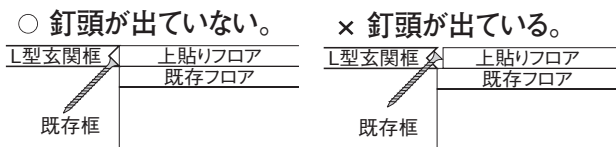
- ・L型玄関框の裏側にウレタン系接着剤(フロア施工用接着剤:別売品)を下図の位置に塗布してください。



- ・L型玄関框を下地(既存框)の上のせてしっかりと押さえてください。
- ・下図のようにL型玄関框 天場の端部に、スクリューネイル(長さ30mm以上)を打ち込んで固定してください。
スクリューネイル:必ず長さ30mm以上のものを使用してください。
打ち込み位置:300mmピッチ
打ち込み角度:45°



L型玄関框の固定



ご注意

- 釘頭はしっかりと沈めてください。
釘頭が出ていると、L型玄関框と床材の間にすき間ができ、きれいに納まりません。